

# 富山水辺の映像祭スフィア2017

公募テーマ

「シンクロニシテイ」

偶然ではない偶然

募集締切

2017年8月31日(木)必着

必着



審査員

伊東順二(富山水辺の映像祭総合プロデューサー) / 稲垣匡人(株式会社テイシー)

千住 明(作曲家) / 土佐尚子(京都大学教授・アーティスト)

八谷和彦(東京藝術大学准教授) / 本木克英(映画監督) / ヤン・イクチュン(映画監督)

※放映時五十首順

[www.thinktoyama.jp/](http://www.thinktoyama.jp/)

主催 富山水辺の映像祭運営コンソーシアム



# 富山 水辺の映像祭 スフィア 2017

公募テーマ

「シンクロニシティ - 偶然ではない偶然」

公募期間

2017年 8月31日(木)\*必着

募集作品

短編映像作品(ジャンル問わず5分以内)

\*公募テーマをもとにした映像作品とする。

表彰

グランプリ 賞金100万円

ネクストスフィア賞 賞金20万円

特別審査員賞

審査員賞

※映像祭関連番組やHP、イベント等で優先で作品を公開する場合があります。授賞式は10月28日(土)に開催予定。

作品形式

5分以内の映像作品。

DVDプレーヤーで再生できる形式でDVDメディアに収めたもの。

応募方法

富山水辺の映像祭スフィア2017のwebサイト上に掲示する応募申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、応募作品を取めたDVDメディアに添えて事務局まで送付してください。応募に際しての取扱い、注意事項等の詳細については、公式サイトをご参照ください。

[www.thinktoyama.jp/](http://www.thinktoyama.jp/)

応募料

無料。但し、応募に伴う一切の費用は応募者の負担とする。

作品送付先・お問い合わせ先

富山水辺の映像祭運営事務局

〒930-8510

富山市新桜町7番38号

富山市中心市街地活性化推進課内

TEL 076-443-2054(平日9時から17時)

FAX 076-443-2190

[toyamamizube@thinktoyama.jp](mailto:toyamamizube@thinktoyama.jp)

審査員

伊東順二 (富山水辺の映像祭総合プロデューサー)

稲垣匡人 (株式会社デザイナー)

千住 明 (作曲家)

土佐尚子 (京都大学教授・アーティスト)

八谷和彦 (東京藝術大学准教授)

本木克英 (映画監督)

ヤン・イクチュン (映画監督)

※敬称略、五十音順

「シンクロニシティ - 偶然ではない偶然」

富山水辺の映像祭総合プロデューサー

伊東順二

例えば、今「ポピュリズム」という動きが世界中で起きている。

彼らは一つの思想に基づいてもいなければ、文化的背景もない。

多様性の許容という視点が拡張する現在、一方で正反対の現実が生まれていく。

この状況こそ心理学者カール・ユングの言う「シンクロニシティ」。

つまり集合的無意識に基づいた共時性というものではないだろうか。

ただし、現代では見えないはずの無意識がネットという姿で眼前に露出している。

偶然ではない偶然、それを見つめることで理解しがたい現実の行方が見えてくると思う。

